

連続性確保に向けた施設整備案について

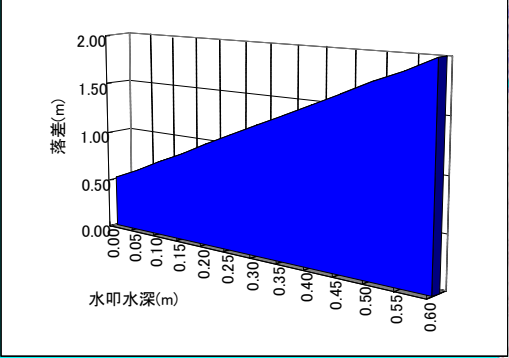
資料－ 3

遡上困難施設における優先整備箇所選定結果整理表【遡上困難施設の改善】

河川 NO	河川名	施設 番号	現地確 認施設	名称	施行 （又は完成） 年	魚道設置等 の 改善延長 (km)	改善延長からの 整備	事業実施予定の 河川	環境面 からの整備 ①	環境面 からの整備 ②
80	サロベツ川									
120	下エベコロベツ川	120-5	○	落差工		8.4	○		○	
140	福永川									
170	柁沢の沢川	170-1		床固工		0.8			○	
170		170-2		落差工		4.5			○	
200	オンネベツ川	200-1		床固工		0.6			○	
200		200-2		床固工		1.5			○	
200		200-3		落差工		0.5			○	
200		200-4		床固工		0.4			○	
200		200-5		落差工		0.7			○	
200		200-6		床固工		3.9			○	
380	一の沢川	380-1	○	落差工		3.5			○	
950	ベンケオボツベ川	950-2	○	落差工		15.6	○			
1040	ベンケオーカンラオマップ川	1040-1	○	落差工		5.2	○			
1230	問寒別川									
1240	ヌカナン川									
1250	下ヌカナン川	1250-1	○	No.1谷止工	S52	0.1			○	
1250		1250-2	○	No.2谷止工	S38	0.1			○	
1250		1250-3		No.1床固工	S37	0.7			○	
1250		1250-4		No.3谷止工	S54	0.3			○	
1250		1250-5		No.4谷止工	S54	0.7			○	
1270	ヌブカナイ川	1270-2	○	護床工		2.3			○	
1270		1270-4	○	護床工		5.5			○	
1300	和田の沢川	1300-1	○	落差工		3.3			○	
1320	一線川	1320-1	○	護床工（自然低下）		6.0	○	○	○	
1390	ベンケルベシュベ川	1390-3	○	床固		1.6			○	
1390		1390-7	○	落差工		1.3			○	
1390		1390-18	○	第4号帯工		6.0			○	
1440	コクネツ川	1440-1	○	護床工		0.1		○		
1440		1440-2	○	No.1落差工		20.8	○			
1440		1440-4	○	落差工（取水堰）		0.1	○			○
1440		1440-5	○	床固工	S61	6.2	○			○
1650	銅蘭川	1650-8	○	落差工	不明	0.8		○		
1650		1650-9	○	砂防堰堤	S48～S50	2.5		○		
1660	トヨマナイ川	1660-4	○	落差工	S60～63	1.3		○		
1660		1660-5	○	砂防堰堤	S55～S59	0.4		○		
1780	安平志内川									
1820	ルベシベ川	1820-6	○	床固工	S48	0.3				○
1820		1820-7	○	コンクリート堰堤	S54	2.9				○
2430	物満内川	2430-2	○	谷止工	S42	0.2			○	○
2430		2430-3	○	谷止工	S47	0.2			○	○
2430		2430-4	○	堰堤工	S43	2.3			○	○
2430		2430-5	○	谷止工	S46	0.1			○	
2430		2430-6	○	谷止工	S46	0.2			○	
2430		2430-7	○	谷止工	S46	0.1			○	
2430		2430-8	○	谷止工	S46	0.2			○	
2430		2430-9	○	谷止工	S46	2.5			○	
2510	ヌブオマナイの沢川	2510-1	○	谷止工		4.2			○	
2870	ベンケサックル川	2870-1	○	落差工		0.4	○			○
2870		2870-2	○	落差工		10.2	○			○
2870		2870-8	○	砂防堰堤	S47～S48	3.0				○
2920	ベベケナイ川	2920-19	○	砂防堰堤		13.2	○			
3060	大手沢川	3060-1	○	No.1谷止工（鋼製）		0.2		○		
3060		3060-2	○	No.2谷止工（鋼製）		0.3		○		
3120	美深バンケ川									
3200	右の沢川	3200-1	○	床固工（鋼製）	S37	8.0	○	○	○	
3500	ベンケニウブ川	3500-3	○	取水堰		87.4	○			
3560	高広沢川	3560-2	○	堰堤工	S43	6.2	○			
3730	智恵文川	3730-5	○	床固工（鋼製）	H1	2.1				○
3770	智南川	3770-6	○	落差工	S48～55	3.2		○		
3770		3770-8	○	帯工	S48～56	0.6		○		
3780	紅葉川	3780-2	○	落差工	S48～57	4.0		○		
3880	ビヤシリ川	3880-27	○	床固工	S36	4.2				○
3890	名寄川	3890-7	○	玉石コンクリート堰堤	S33	22.5	○			○
3960	新生川	3960-20	○	落差工	H6～H7※	0.0		○		
3960		3960-21	○	落差工	H6～H7※	0.1		○		
3960		3960-22	○	落差工	H6～H7※	0.0		○		
3960		3960-23	○	落差工	H6～H7※	0.1		○		
3960		3960-24	○	落差工	H6～H7※	0.1		○		
3960		3960-25	○	落差工	H6～H7※	0.1		○		
3960		3960-26	○	落差工	H6～H7※	0.1		○		
3960		3960-27	○	落差工	H6～H7※	0.1		○		
3960		3960-28	○	落差工	H6～H7※	0.1		○		
3960		3960-29	○	砂防堰堤	S46～S47	0.8		○		
3960		3960-30	○	砂防堰堤	S37～S38	5.3		○		
4050	下川バンケ川	4050-6	○	玉石コンクリート堰堤	S36	16.1	○			○
4060	落合の沢川	4060-1	○	落差工		5.5	○			
4080	サンル川									
4130	サンル十二線川	4130-2	○	1号砂防堰堤	S55～S58	3.8				○
4270	下川ベンケ川	4270-3	○	下川ベンケ川1号堰堤	S30～S31	0.8				○
4270		4270-4	○	下川ベンケ川2号堰堤	S50～S53	0.2				○
4380	モサンル川	4380-1	○	コンクリート堰堤	S35	0.9				○
4380		4380-2	○	コンクリート堰堤	S44	7.1				○
4390	シカリベツ川	4390-1	○	鋼製堰堤	S47	3.8				○
4470	コルシナイ沢川	4470-1	○	玉石コンクリート堰堤	S33	1.1	○			
4470		4470-2	○	コンクリート堰堤	S44	9.4	○			
4650	風連別川	4650-1	○	風連別川補助線頭首工	S37	18.1	○	○		
4650		4650-2	○	風連別川29線頭首工	H7	41.0	○	○		
4660	忠烈布川	4660-2	○	忠烈布第4頭首工	H5	10.6	○	○		
4800	初茶志内川	4800-2	○	弥生頭首工	S7	11.5	○	○		
4870	クマウシュナイ川	4870-1	○	23線頭首工	S63	0.1		○		
4940	新タヨロマ川	4940-6	○	落差工		1.0		○		
4940		4940-13	○	落差工		0.1		○		
4960	剣淵川									
5030	犬牛別川	5030-5	○	南12線頭首工	S40	9.7	○	○		
5030		5030-6	○	南14線頭首工		4.4		○		
5140	温根別川	5140-3	○	北7線頭首工		15.8	○	○		
5670	辺乙部川	5670-2	○	西和第1頭首工	S46	14.4	○	○		
5740	十一線川	5740-1	○	落差工		5.0	○	○		
6010	金川	6010-1	○	館野頭首工	S51	3.8		○		
6010		6010-6	○	川南第3頭首工	S52	2.3		○		
6010		6010-11	○	吉野頭首工	S49	2.5		○		
6030	バンケヌカナンブ川	6030-1	○	共睦4号頭首工	S51	1.5		○		
6040	銀川	6040-2	○	落差工		0.8		○		
6040		6040-7	○	共栄頭首工	S50	9.0		○		
6070	西内大部川	6070-6	○	玉石コンクリート堰堤	S34	0.6				○
6070		6070-7	○	玉石コンクリート堰堤	S33	0.7				○
6070		6070-8	○	コンクリート堰堤	S56	4.9				○
6130	ヌブリシロマナイ川	6130-39	○	北線第1頭首工	S44	0.0		○		
6130		6130-40	○	砂防ダム		0.3		○		
6130		6130-41	○	落差工		2.0		○		
6150	ベンケヌカナンブ川	6150-3	○	砂防堰堤	S63～H3	7.3	○			○
6180	右の沢川	6180-1	○	甲子第1頭首工	S37	7.9	○	○		
6210	左の沢川	6210-1	○	床止工	S32～35	0.4		○		
6216	鱒の沢川	6216-3	○	ますの沢頭首工	S42	4.7		○		
6240	朝日六線川	6240-7	○	No.7号床固工		0.3		○		
6240		6240-8	○	No.8号床固工		0.2		○		
6240		6240-9	○	No.9号床固工		0.4		○		
6240		6240-10	○	砂防ダム		2.2		○		
① ※…施工年は既設落差工に魚道を設置した年次の可能性あり					合計個数	111	28	49	32	24
② 管理者は河川管理区間（台帳上の延長とプランメーターによる計測）から推定したものもある					延長計（km）	523.4	383.6	188.6	70.7	100.8
③ 遡上が困難か否かはサクラマス（親魚）を対象魚種としている										

遡上可能施設における優先整備箇所選定結果整理表【より遡上し易い施設への改善】

河川 NO	河川名	施設 番号	現地確 認施設	名称	施行 (又は完成) 年	魚道設置等の 改善延長 (km)	改善延長からの 整備	事業実施予定の 河川	環境面 からの整備 ①	環境面 からの整備 ②
990	円山ウブシ川	990-1	○	落差工		10.0		○		
1680	琴平川	1680-2	○	落差工		4.9		○		
3730	智恵文川	3730-1	○	落差工	S54～61	8.6		○		
3770	智南川	3770-1	○	落差工	S48～55	0.2		○		
3770		3770-3	○	帯工	S48～55	0.2		○		
3770		3770-4	○	帯工	S48～55	1.3		○		
3780	紅葉川	3780-1	○	落差工	S48～55	0.7		○		
4270	下川ベンケ川	4270-1	○			20.9		○		
4770	タヨロマ川	4770-1	○	名寄幹線頭首工	S51	10.9		○		
4790	真狩川	4790-1	○	落差工	S42	1.0		○		
4790		4790-2	○	落差工	S42	0.4		○		
4790		4790-3	○	落差工	S42	5.6		○		
4800	初茶志内川	4800-1	○	落差工	S49～55	1.0		○		
4800		4800-8	○	落差工	S49～55	1.7		○		
4800		4800-9	○	落差工	S49～55	0.5		○		
4800		4800-10	○	落差工	S49～55	3.1		○		
4940	新タヨロマ川	4940-7	○	落差工		0.9		○		
4940		4940-9	○	落差工		2.2		○		
4960	剣淵川									
5030	犬牛別川	5030-1	○	剣士頭首工		5.4		○		
5030		5030-3	○	東道頭首工		2.9		○		
5030		5030-4	○	南10線頭首工		1.1		○		
5040	イバノマップ川	5040-1	○	南士別頭首工		11.7		○		
5130	ニセイバノマナイ川	5130-1	○	北静川下流頭首工		3.5		○		
5220	シュルクタウシベツ川	5220-1	○	仲線上流頭首工		11.7		○		
5220		5220-2	○	仲線下流頭首工		5.0		○		
5310	九線（南8線）川	5310-2	○	南8線川頭首工		2.4		○		
5770	十五線川	5770-1	○	西和第2頭首工		3.7		○		
5860	ワッカウエンナイ川	5860-1	○	三笠頭首工		2.6		○		
6150	ペンケヌカナンブ川	6150-1	○	甲子第2頭首工	H18	26.8		○		
6180	右の沢川									
6210	左の沢川	6210-2	○	床止工	S32～35	0.3		○		
6210		6210-3	○	左の沢頭首工	S43	4.1		○		
6216	鱒の沢川	6216-1	○	床止工	S32～35	0.0		○		
6216		6216-2	○	床止工	S32～35	0.2		○		
6240	朝日六線川	6240-1	○	No.1床止工		0.3		○		
6240		6240-2	○	No.2床止工		0.2		○		
6240		6240-3	○	No.3床止工		0.5		○		
6240		6240-4	○	No.4床止工		0.0		○		
6240		6240-5	○	No.5床止工		0.3		○		
6240		6240-6	○	No.6床止工		0.2		○		
① ※…施工年は既設落差工に魚道を設置した年次の可能性あり					合計個数	39	0	39	0	0
② 管理者は河川管理区間（台帳上の延長とプランニメーターによる計測）から推定したものもある					延長計（km）	157.0	0.0	157.0	0.0	0.0
③ 遡上が困難か否かはサクラマス（親魚）を対象魚種としている										



サクラマス親魚が遡上可能な河川横断工作物等の落差と水叩部水深の関係

※1 落差が小さく水叩き水深がほとんどない場合、増水時に遡上可能となる。
※2 増水時はこの関係によらず、遡上可能となることがある。

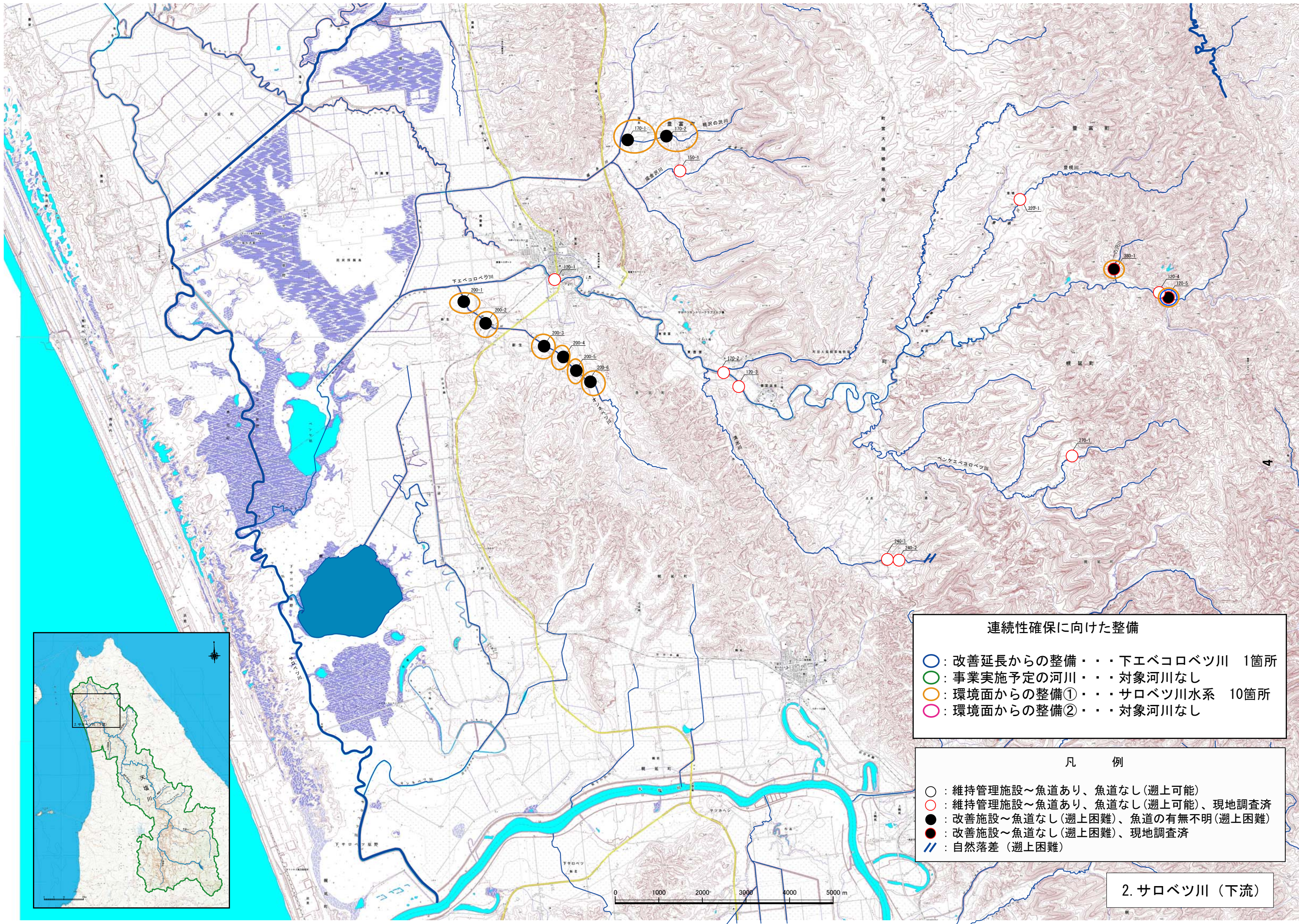


- 連続性確保に向けた整備
- : 改善延長からの整備・・・対象河川なし
 - : 事業実施予定の河川・・・対象河川なし
 - : 環境面からの整備①・・・対象河川なし
 - : 環境面からの整備②・・・対象河川なし

- 凡 例
- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
 - : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
 - : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
 - : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
 - // : 自然落差 (遡上困難)

1. 河 口





連続性確保に向けた整備

- ：改善延長からの整備・・・下エベコロベツ川 1箇所
- ：事業実施予定の河川・・・対象河川なし
- ：環境面からの整備①・・・サロベツ川水系 10箇所
- ：環境面からの整備②・・・対象河川なし

凡 例

- ：維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
- ：維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
- ：改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
- ：改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
- //：自然落差(遡上困難)

2. サロベツ川（下流）

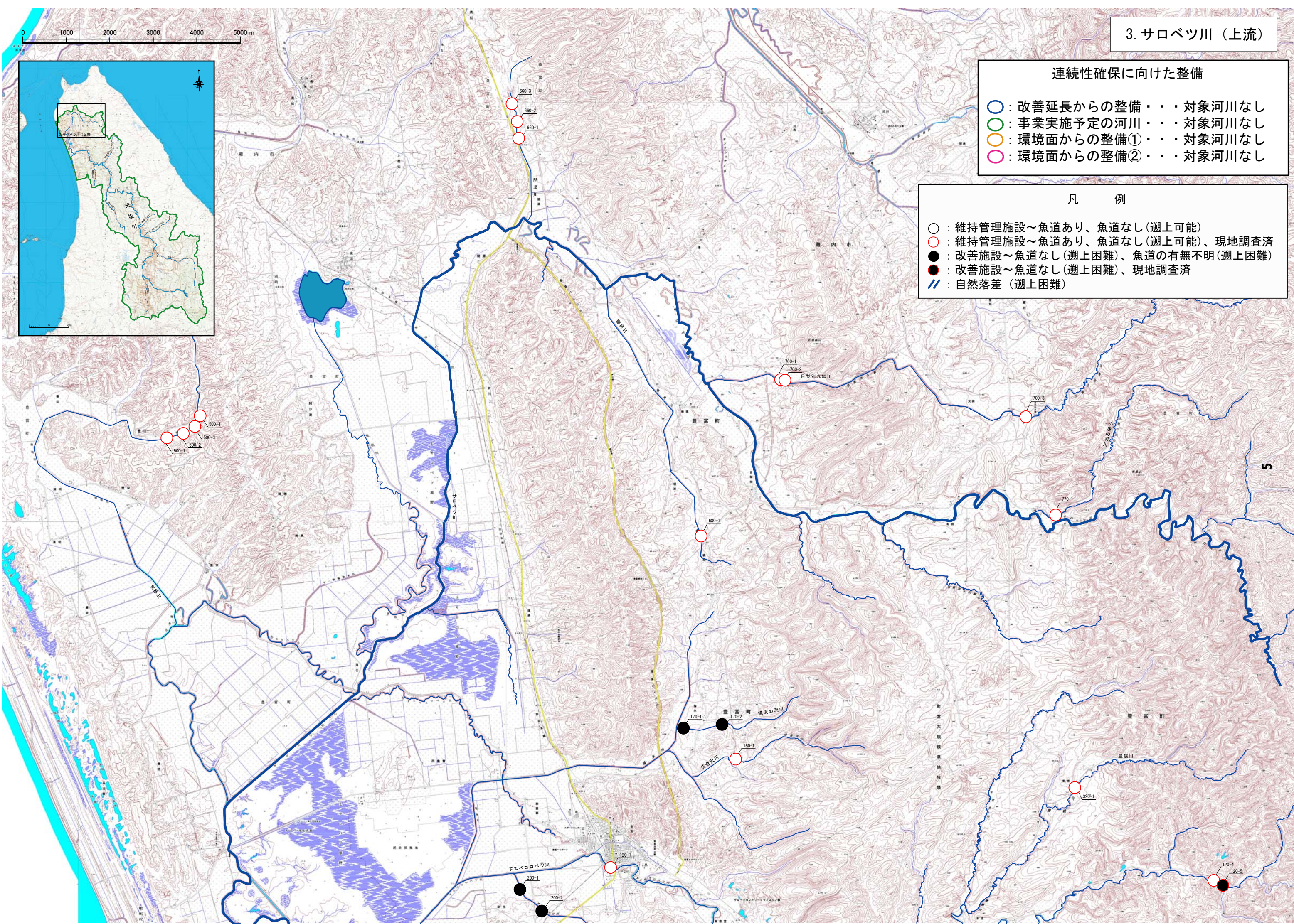
3. サロベツ川（上流）

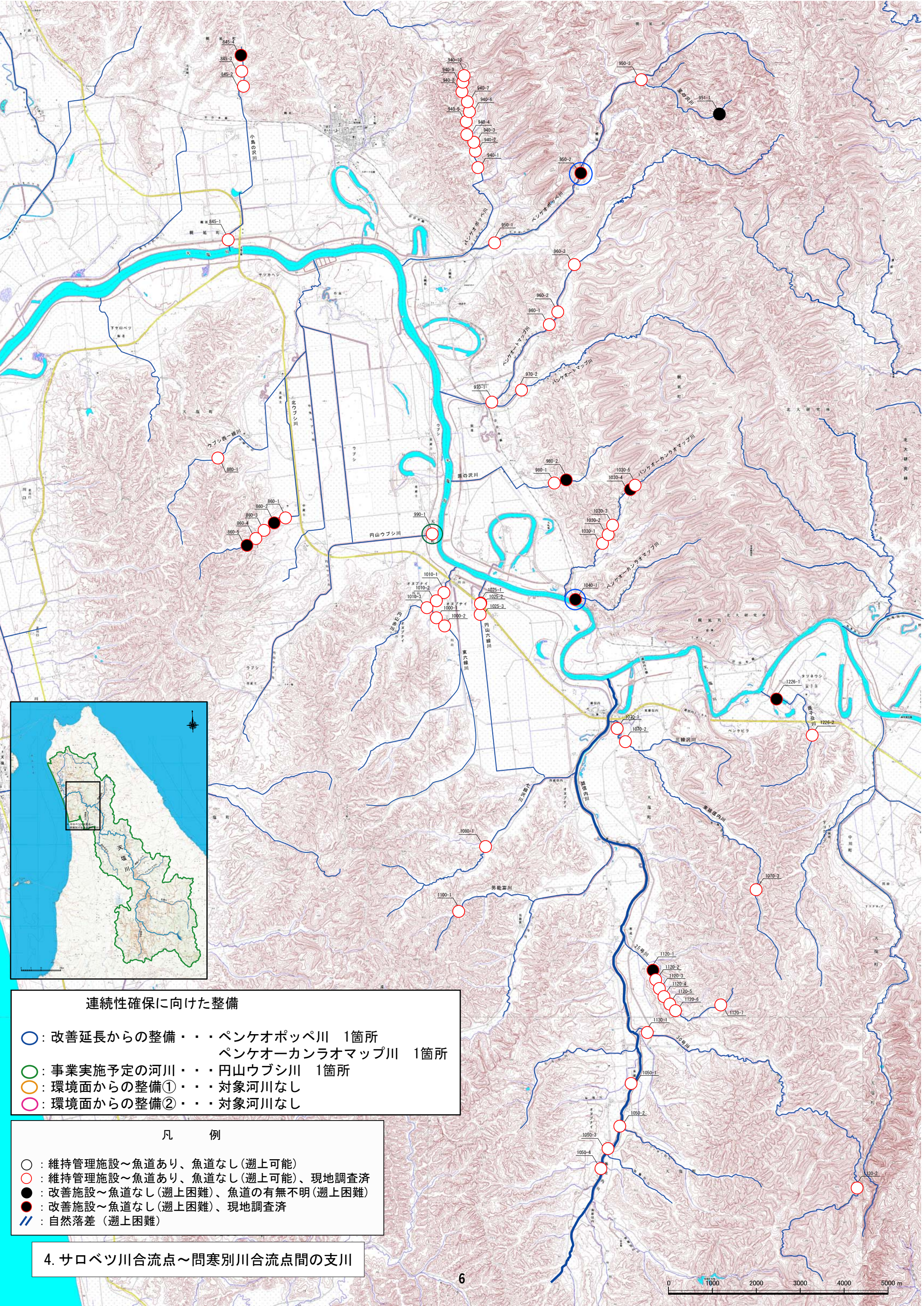
連続性確保に向けた整備

- ：改善延長からの整備・・・対象河川なし
- ：事業実施予定の河川・・・対象河川なし
- ：環境面からの整備①・・・対象河川なし
- ：環境面からの整備②・・・対象河川なし

凡 例

- ：維持管理施設～魚道あり、魚道なし（遡上可能）
- ：維持管理施設～魚道あり、魚道なし（遡上可能）、現地調査済
- ：改善施設～魚道なし（遡上困難）、魚道の有無不明（遡上困難）
- ：改善施設～魚道なし（遡上困難）、現地調査済
- 〃：自然落差（遡上困難）





連続性確保に向けた整備

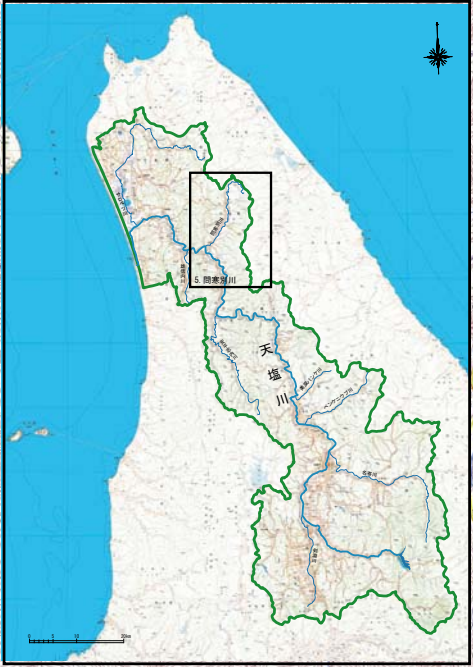
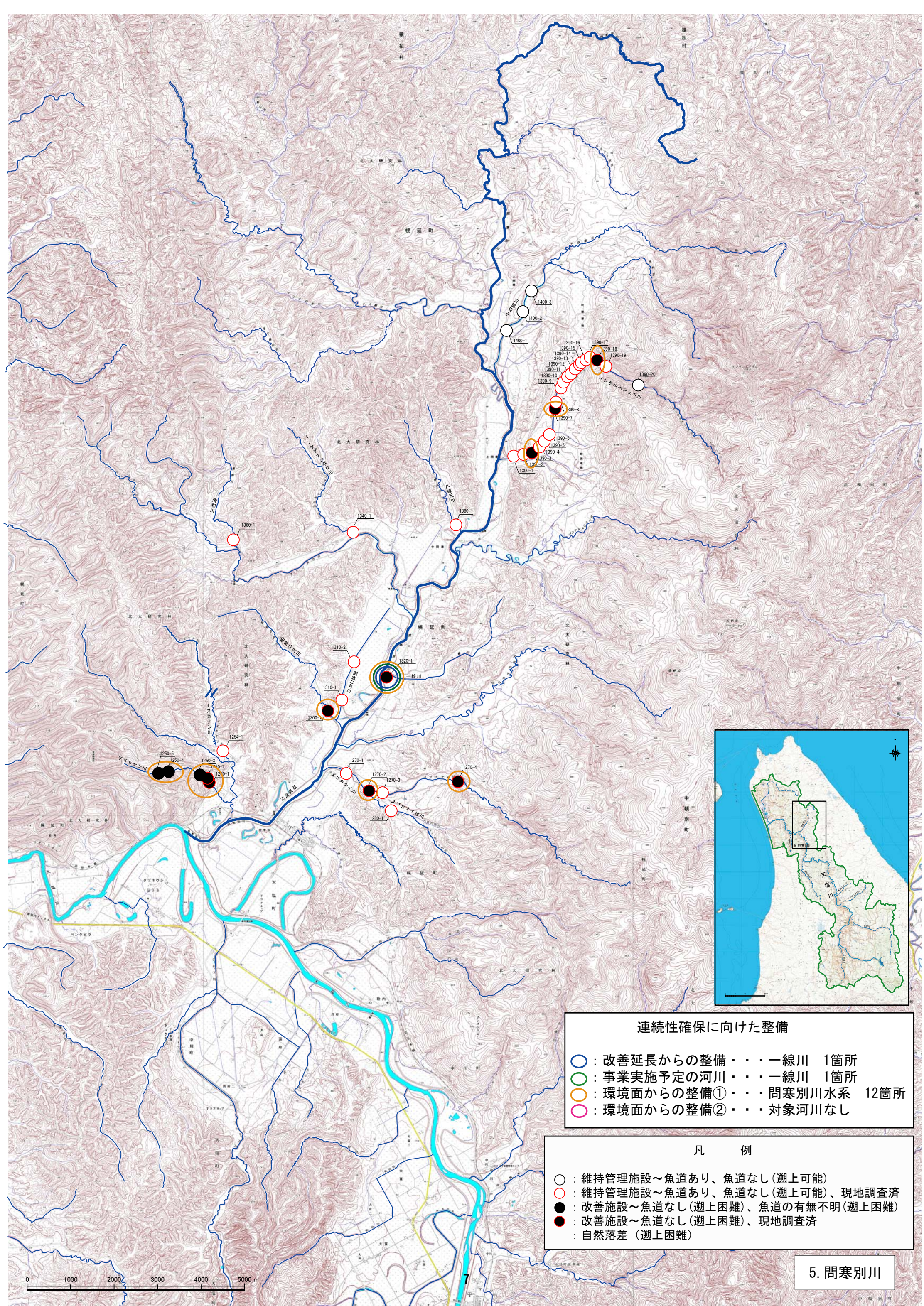
- : 改善延長からの整備・・・ペンケオポッペ川 1箇所
ペンケオーカンラオマップ川 1箇所
- : 事業実施予定の河川・・・円山ウブシ川 1箇所
- : 環境面からの整備①・・・対象河川なし
- : 環境面からの整備②・・・対象河川なし

凡 例

- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
- // : 自然落差 (遡上困難)

4. サロベツ川合流点～問寒別川合流点間の支川





連続性確保に向けた整備

- 改善延長からの整備・・・一線川 1箇所
- 事業実施予定の河川・・・一線川 1箇所
- 環境面からの整備①・・・問寒別川水系 12箇所
- 環境面からの整備②・・・対象河川なし

凡 例

- ：維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
- ：維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
- ：改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
- ：改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
- ：自然落差 (遡上困難)

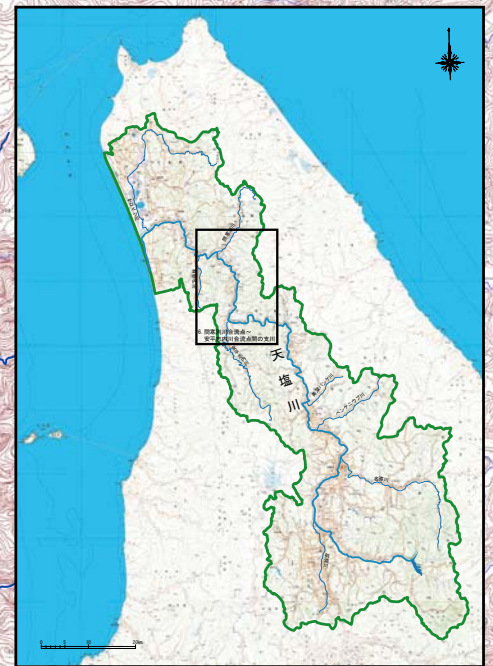
6. 問寒別川合流点～安平志内川合流点間の支川

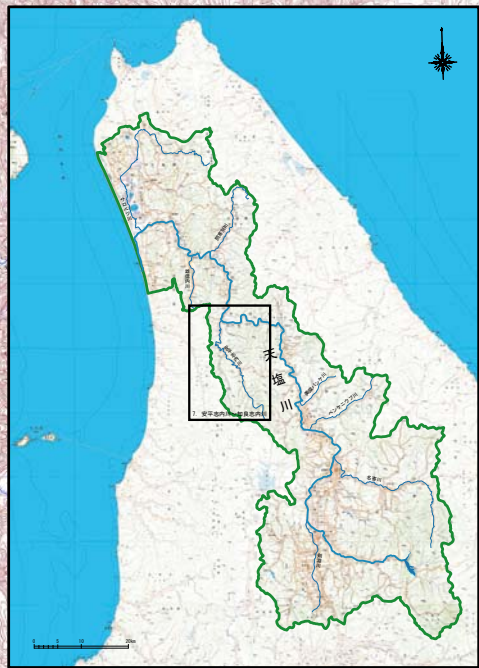
連続性確保に向けた整備

- : 改善延長からの整備・・・コクネップ川 3箇所
- : 事業実施予定の河川・・・銅蘭川 2箇所
トヨマナイ川 2箇所
琴平川 1箇所
コクネップ川 1箇所
- : 環境面からの整備①・・・対象河川なし
- : 環境面からの整備②・・・コクネップ川 2箇所

凡 例

- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
- // : 自然落差 (遡上困難)





連続性確保に向けた整備

- : 改善延長からの整備 . . . 対象河川なし
- : 事業実施予定の河川 . . . 対象河川なし
- : 環境面からの整備① . . . 対象河川なし
- : 環境面からの整備② . . . ルベシベ川 2箇所

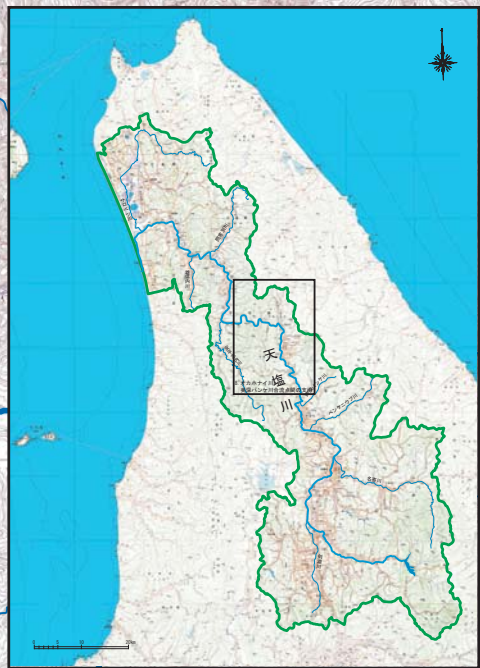
凡 例

- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
- // : 自然落差 (遡上困難)

7. 安平志内川～知良志内川



8. オカホナイ川～美深パンケ川合流点間の支川



連続性確保に向けた整備

- : 改善延長からの整備・・・ペンケサックル川 2箇所
ペペケナイ川 1箇所
- : 事業実施予定の河川・・・大手沢川 2箇所
- : 環境面からの整備①・・・物満内川水系 9箇所
- : 環境面からの整備②・・・ペンケサックル川 3箇所
物満内川 3箇所

凡 例

- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
- // : 自然落差 (遡上困難)

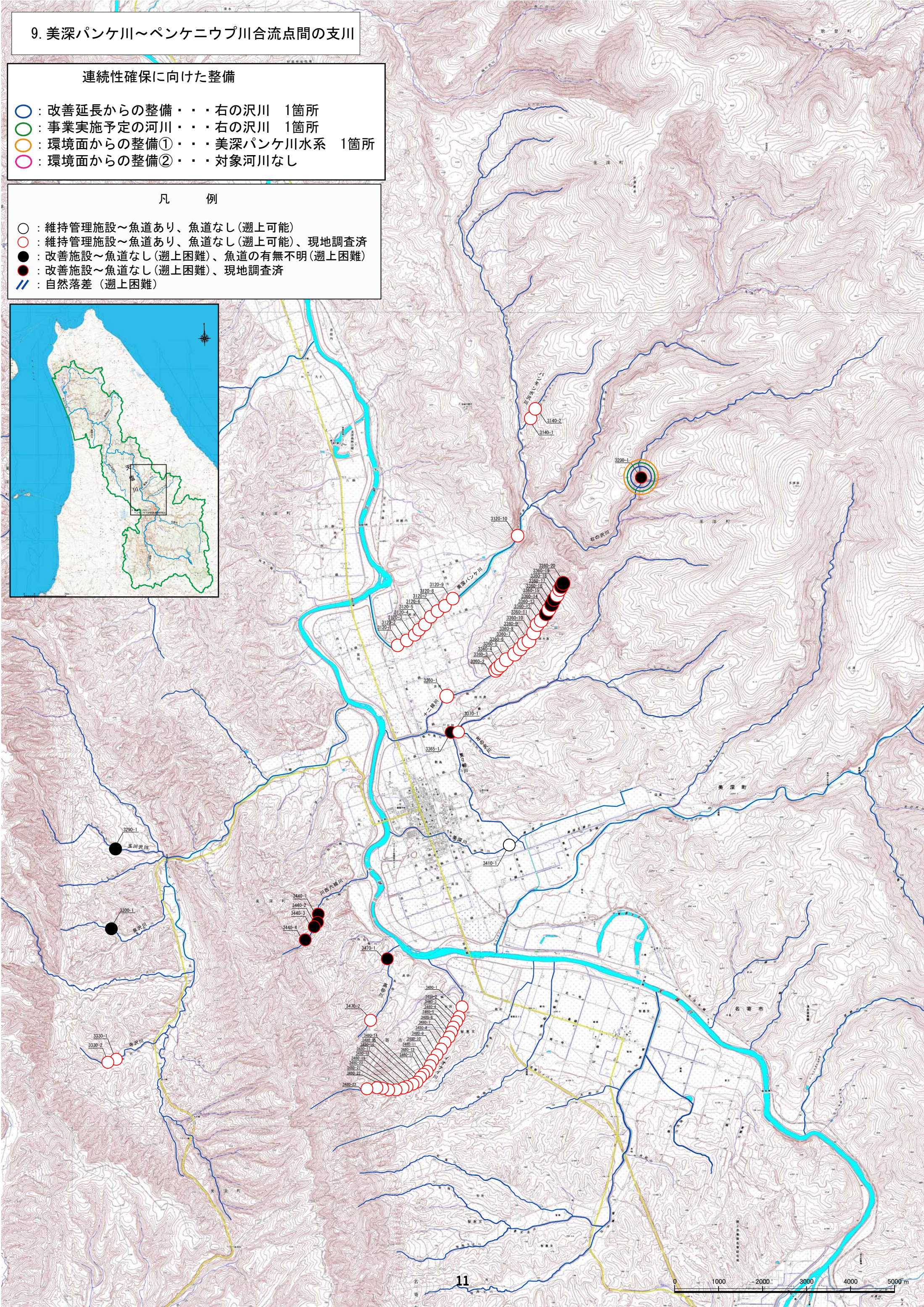
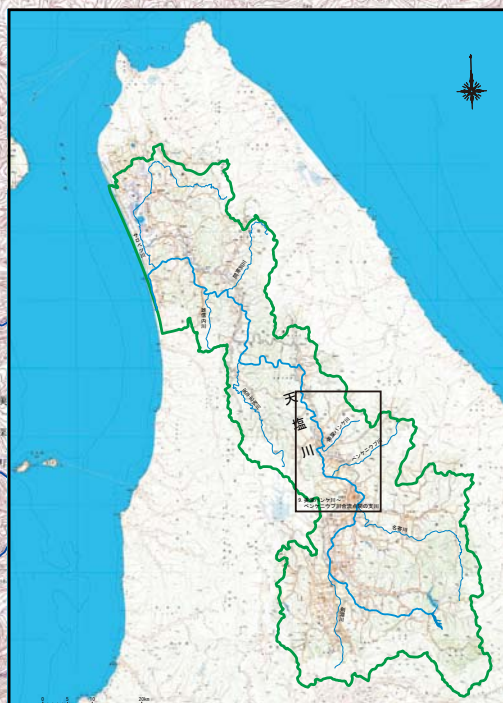
9. 美深パンケ川～ペンケニウプ川合流点間の支川

連続性確保に向けた整備

- : 改善延長からの整備・・・右の沢川 1箇所
- : 事業実施予定の河川・・・右の沢川 1箇所
- : 環境面からの整備①・・・美深パンケ川水系 1箇所
- : 環境面からの整備②・・・対象河川なし

凡 例

- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
- // : 自然落差 (遡上困難)



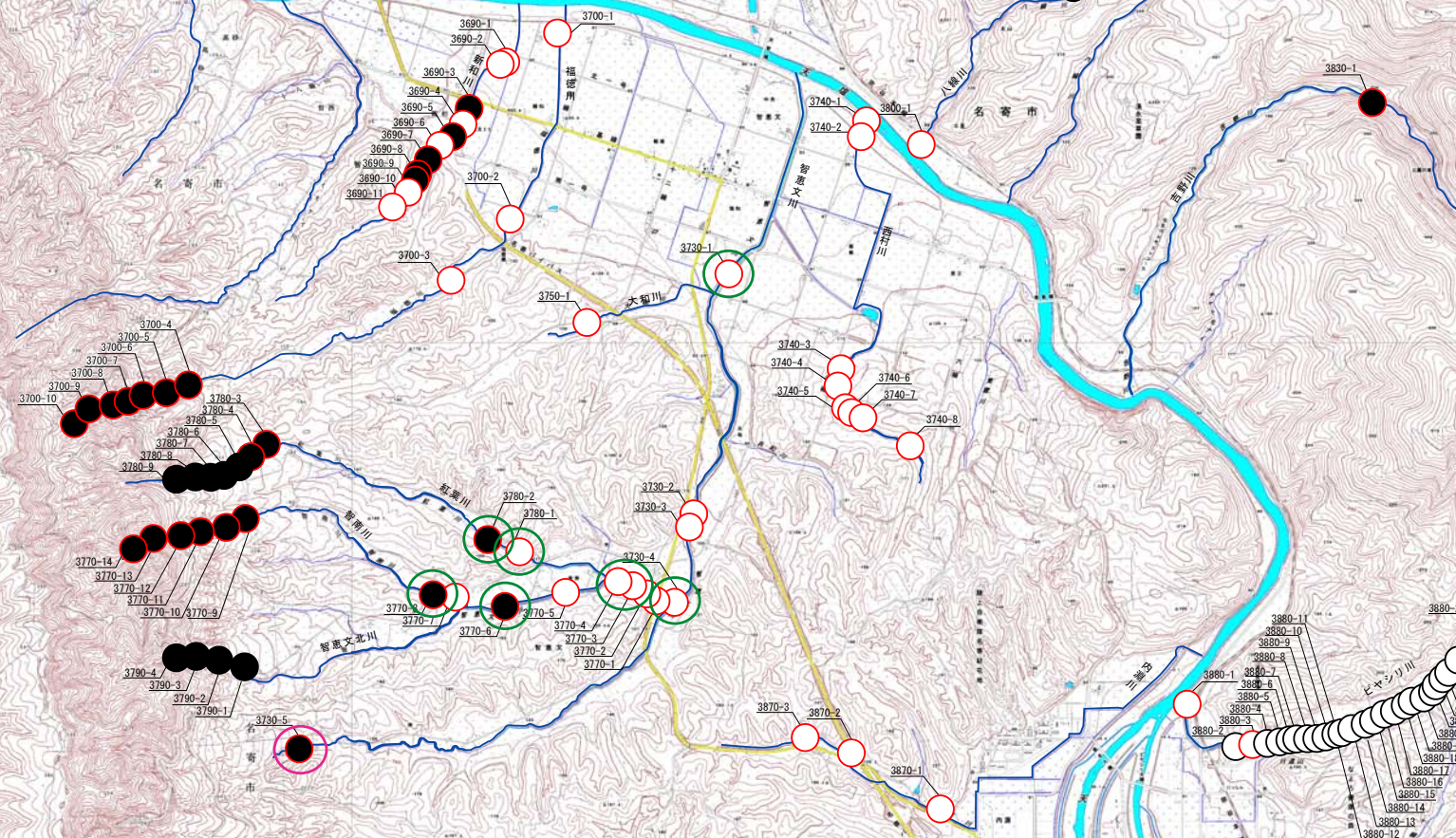
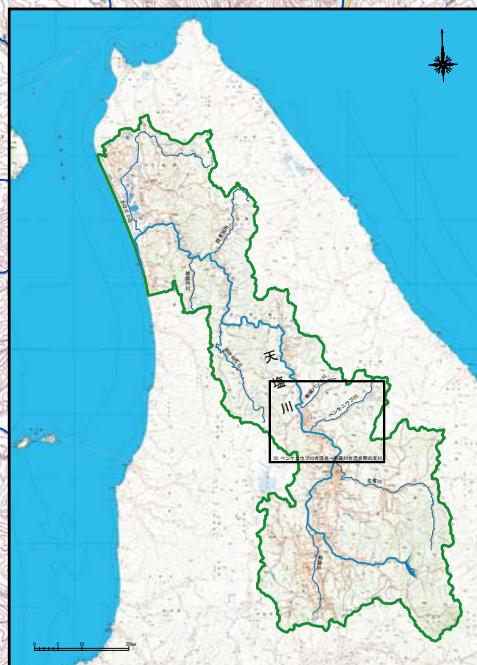
10. ペンケニウプ川～名寄川合流点間の支川

連続性確保に向けた整備

- ：改善延長からの整備・・・ペンケニウプ川 1箇所
高広沢川 1箇所
- ：事業実施予定の河川・・・智恵文川 1箇所
智南川 5箇所
紅葉川 2箇所
- ：環境面からの整備①・・・対象河川なし
- ：環境面からの整備②・・・ピヤシリ川 1箇所
智恵文川 1箇所

凡 例

- ：維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
- ：維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
- ：改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
- ：改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
- //：自然落差(遡上困難)



0 1000 2000 3000 4000 5000 m

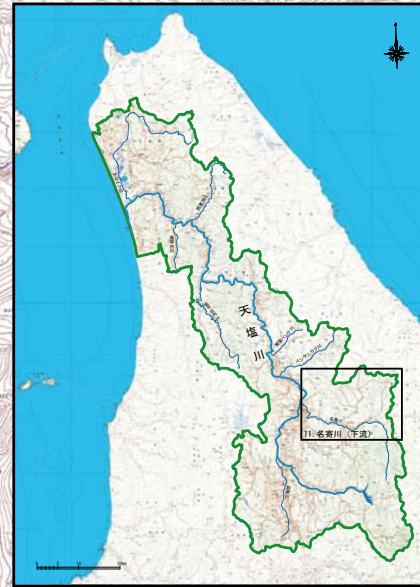
11. 名寄川（下流）

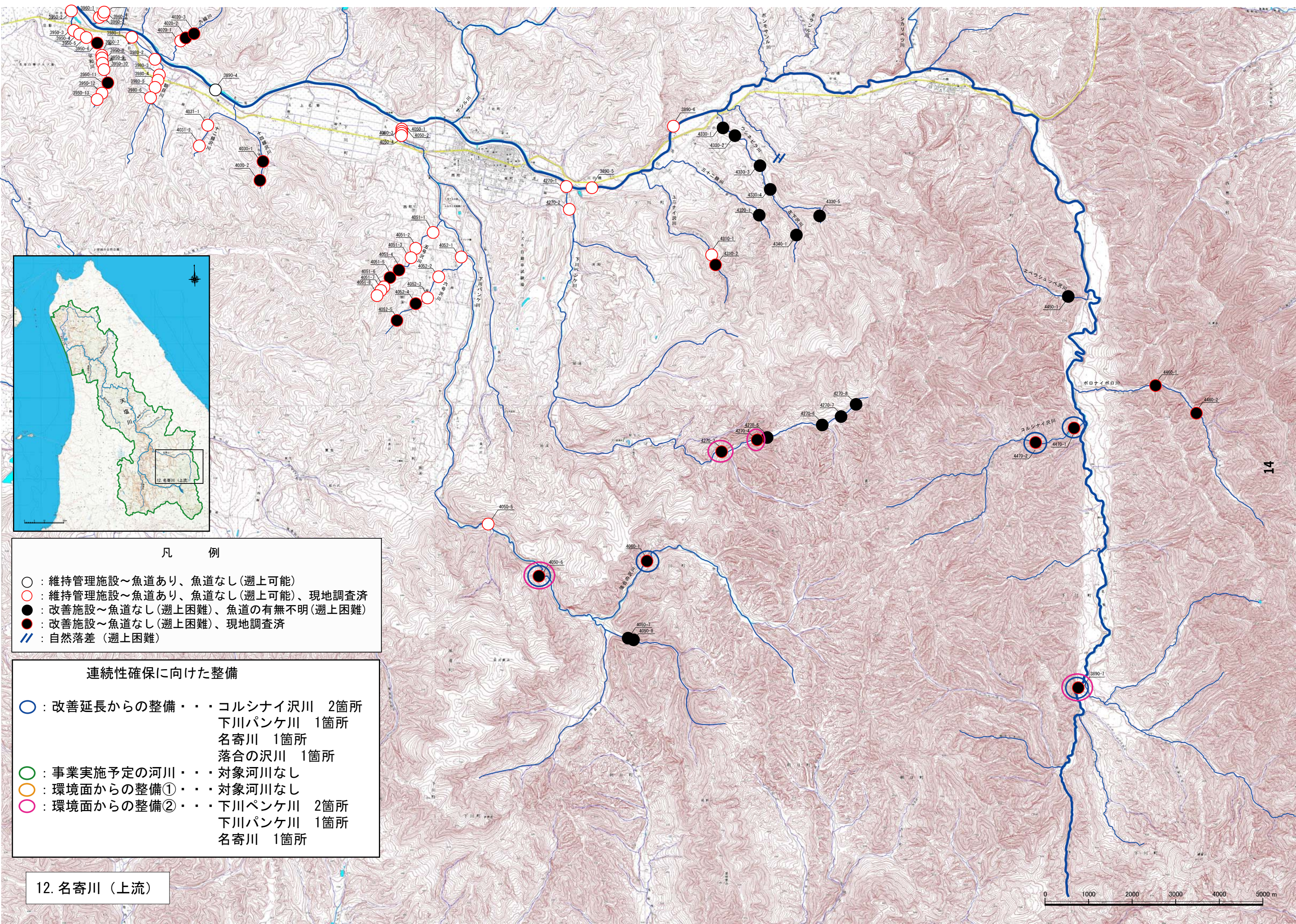
連続性確保に向けた整備

- : 改善延長からの整備・・・対象河川なし
- : 事業実施予定の河川・・・新生川 11箇所
下川ペンケ川 1箇所
- : 環境面からの整備①・・・対象河川なし
- : 環境面からの整備②・・・モサナル川 2箇所
シカリベツ川 1箇所
サンル十二線川 1箇所

凡 例

- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
- // : 自然落差（遡上困難）



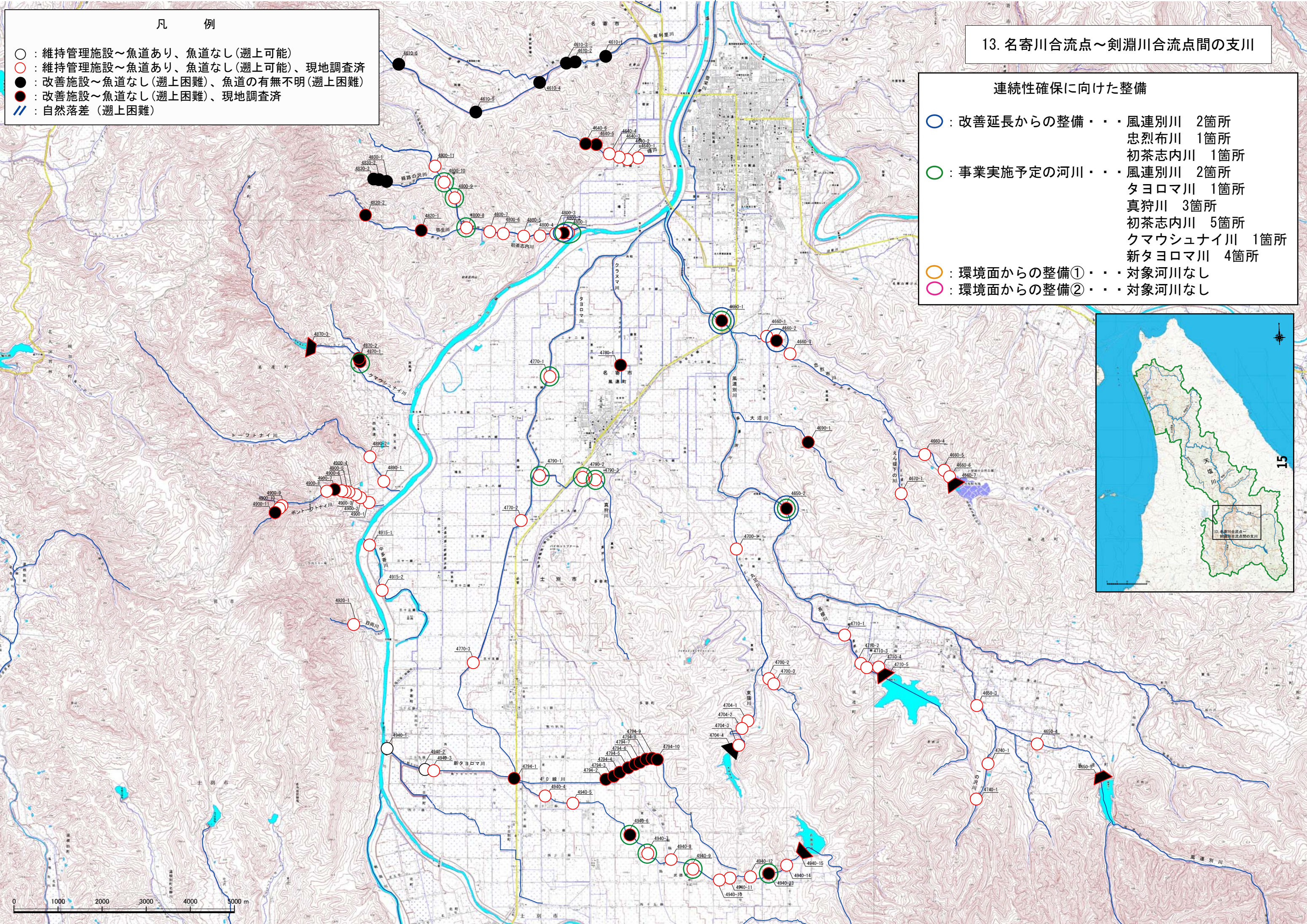


凡 例

- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
- // : 自然落差 (遡上困難)

連続性確保に向けた整備

- : 改善延長からの整備・・・コルシナイ沢川 2箇所
下川パンケ川 1箇所
名寄川 1箇所
落合の沢川 1箇所
- : 事業実施予定の河川・・・対象河川なし
- : 環境面からの整備①・・・対象河川なし
- : 環境面からの整備②・・・下川ペンケ川 2箇所
下川パンケ川 1箇所
名寄川 1箇所



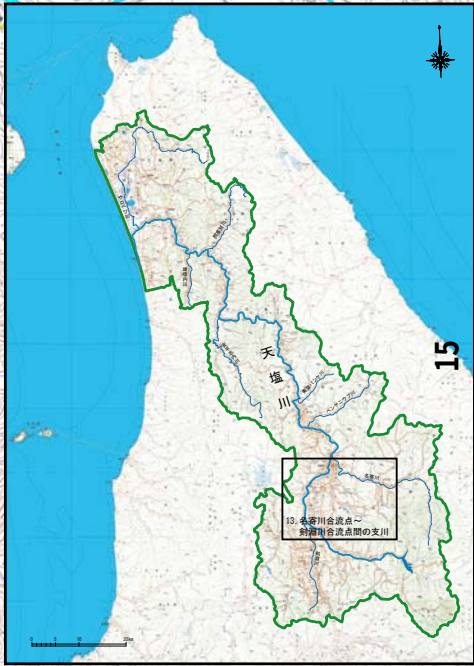
凡 例

- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
- // : 自然落差 (遡上困難)

13. 名寄川合流点～剣淵川合流点間の支川

連続性確保に向けた整備

- : 改善延長からの整備
 - 風連別川 2箇所
 - 忠烈布川 1箇所
 - 初茶志内川 1箇所
- : 事業実施予定の河川
 - 風連別川 2箇所
 - タヨロマ川 1箇所
 - 真狩川 3箇所
 - 初茶志内川 5箇所
 - クマウシュナイ川 1箇所
 - 新タヨロマ川 4箇所
- : 環境面からの整備①
 - 対象河川なし
- : 環境面からの整備②
 - 対象河川なし



14. 剣淵川（下流）

連続性確保に向けた整備

○：改善延長からの整備・・・犬牛別川 1箇所
温根別川 1箇所

○：事業実施予定の河川・・・犬牛別川 5箇所
イパノマップ川 1箇所
ニセイパノマップ川 1箇所
温根別川 1箇所
シュルクタウシベツ川 2箇所
九線（南8線）川 1箇所

○：環境面からの整備①・・・対象河川なし

○：環境面からの整備②・・・対象河川なし

凡 例

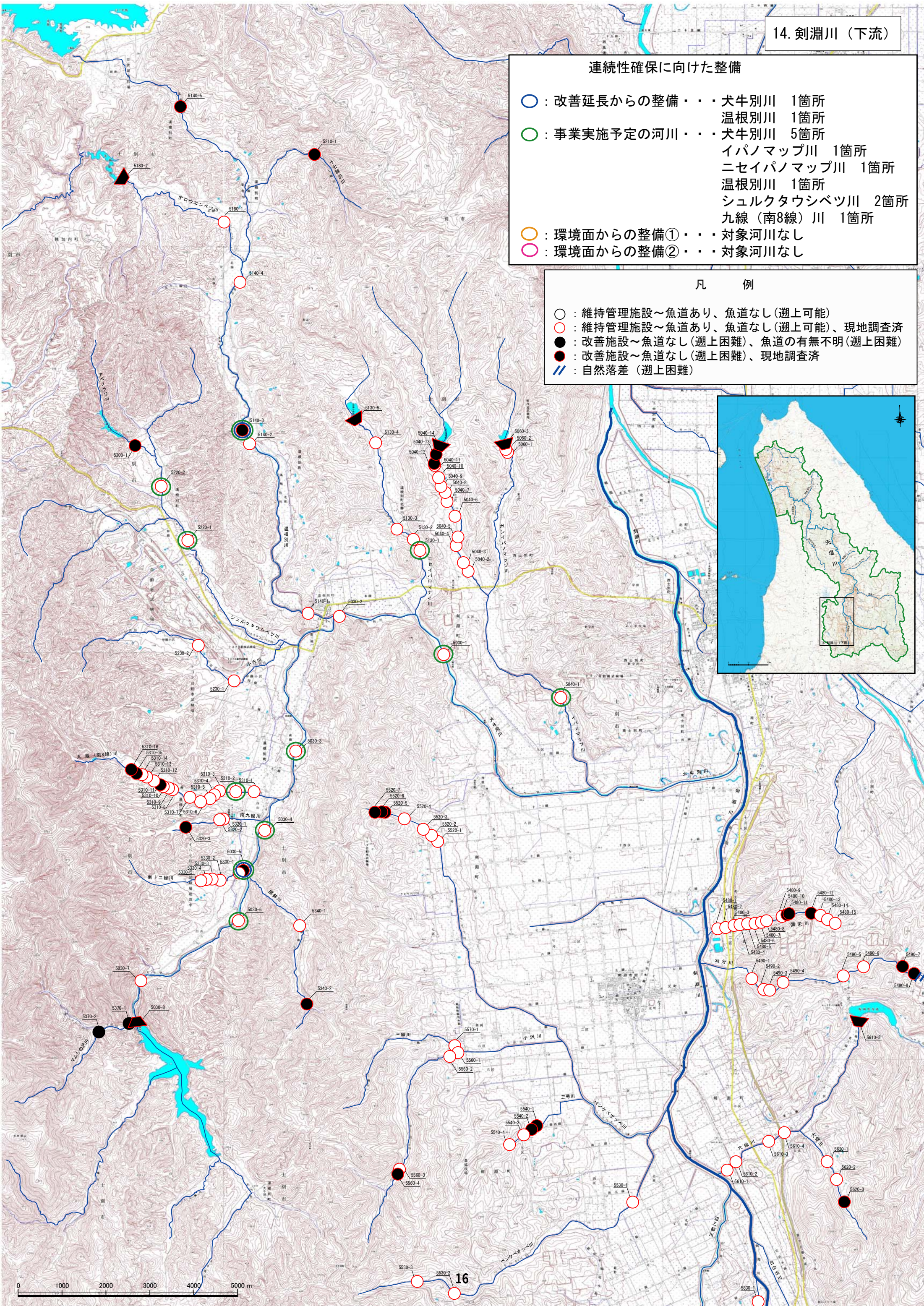
○：維持管理施設～魚道あり、魚道なし（遡上可能）

○：維持管理施設～魚道あり、魚道なし（遡上可能）、現地調査済

●：改善施設～魚道なし（遡上困難）、魚道の有無不明（遡上困難）

●：改善施設～魚道なし（遡上困難）、現地調査済

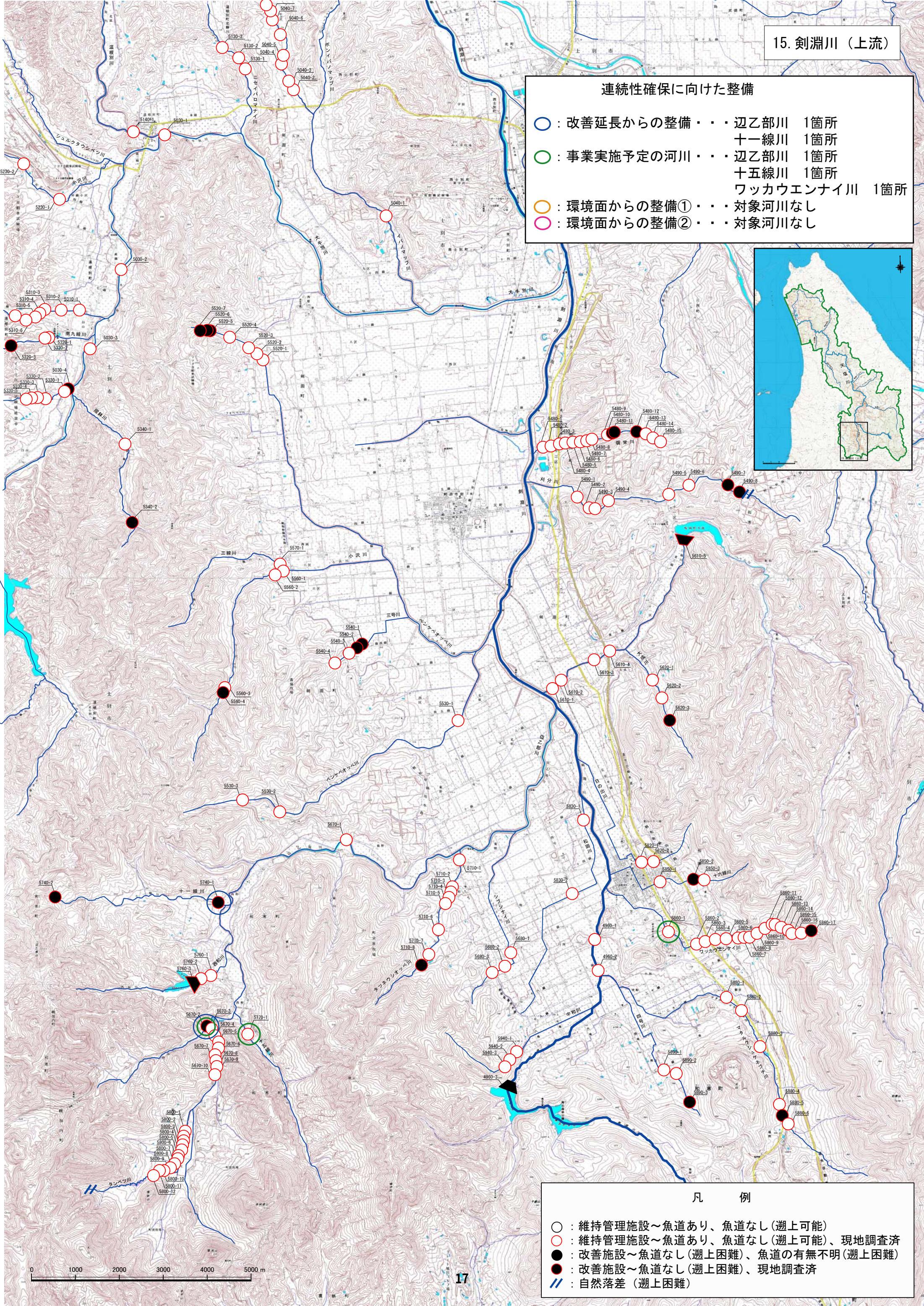
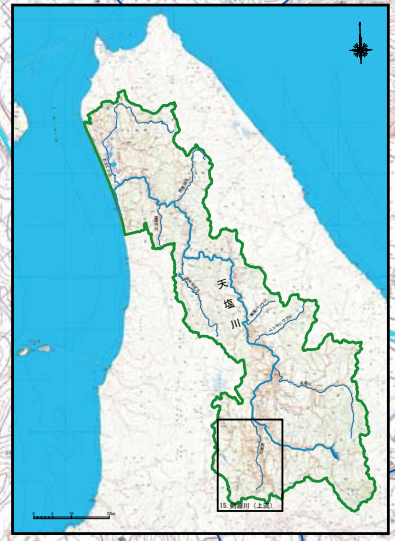
///：自然落差（遡上困難）



15. 剣淵川（上流）

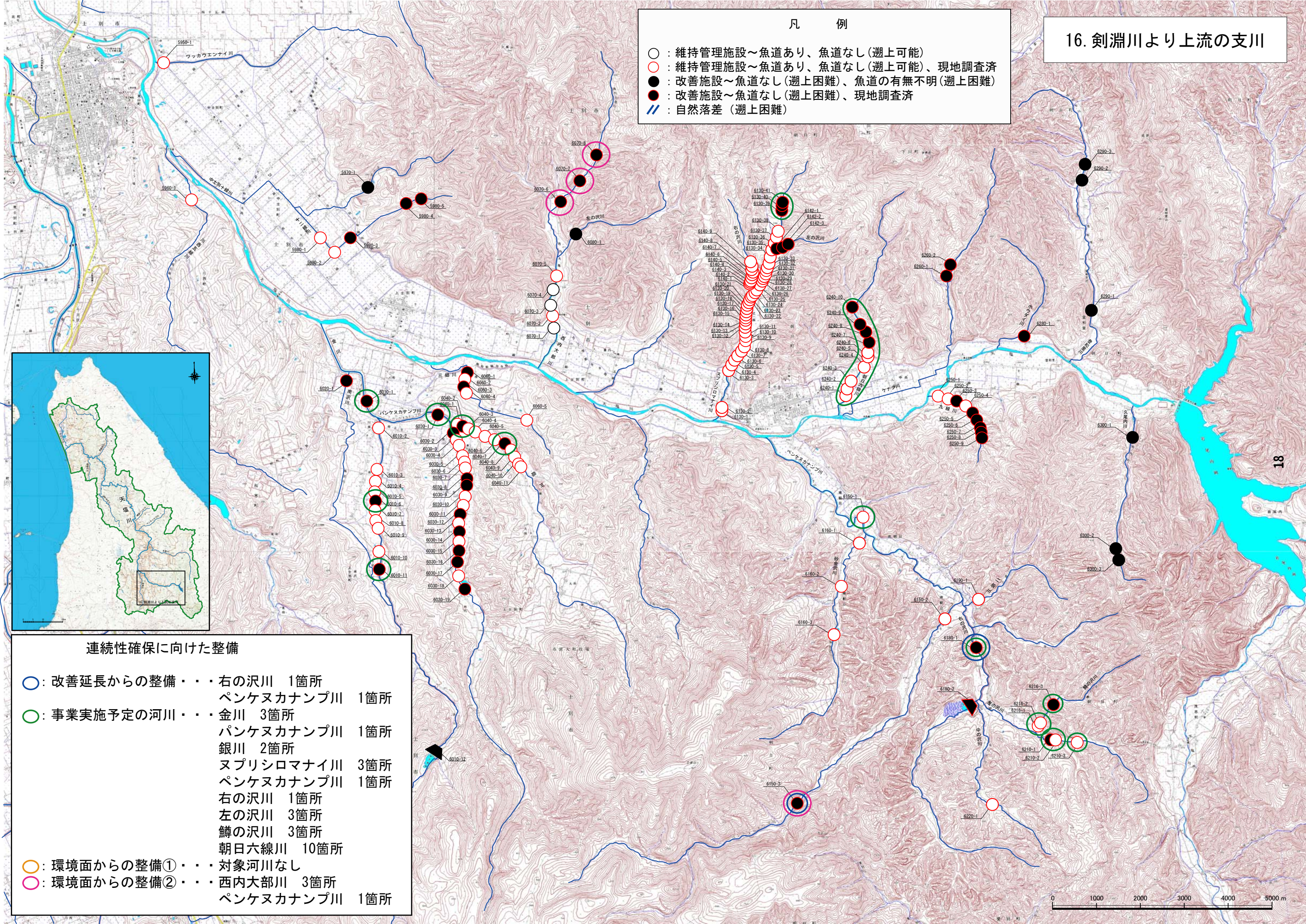
連続性確保に向けた整備

- ：改善延長からの整備・・・辺乙部川 1箇所
十一線川 1箇所
- ：事業実施予定の河川・・・辺乙部川 1箇所
十五線川 1箇所
ワッカウエンナイ川 1箇所
- ：環境面からの整備①・・・対象河川なし
- ：環境面からの整備②・・・対象河川なし



凡 例

- ：維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
- ：維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
- ：改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
- ：改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
- ///：自然落差（遡上困難）



凡 例

- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)
- : 維持管理施設～魚道あり、魚道なし(遡上可能)、現地調査済
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、魚道の有無不明(遡上困難)
- : 改善施設～魚道なし(遡上困難)、現地調査済
- // : 自然落差 (遡上困難)

16. 剣淵川より上流の支川



連続性確保に向けた整備

○ : 改善延長からの整備	・ ・ ・ 右の沢川 1箇所
○ : 事業実施予定の河川	・ ・ ・ 金川 3箇所
	パンケヌカナンプ川 1箇所
	銀川 2箇所
	ヌプリシロマナイ川 3箇所
	パンケヌカナンプ川 1箇所
	右の沢川 1箇所
	左の沢川 3箇所
	鱒の沢川 3箇所
	朝日六線川 10箇所
○ : 環境面からの整備①	・ ・ ・ 対象河川なし
○ : 環境面からの整備②	・ ・ ・ 西内大部川 3箇所
	パンケヌカナンプ川 1箇所

